

令和6年度 第1回電気電子システムコース教育プログラム委員会 議事録

日時：2024年5月29日 10:25～

場所：知ゼミ室

出席者（敬称略）：西尾，北條，直井，大野，榎本，寺西

議題

1. 規則の確認と更新

電気電子システムコース教育プログラム委員会とその下部に配置された3つのワーキンググループ（教育システム WG，カリキュラム WG，評価実施 WG），ならびに JABEE 受審 WG 委員会とその下部に配置された1つのワーキンググループ（自己点検書 WG）の規則について確認し，別紙の通り変更することについて了承された。これらについてコース会議に上程することとなった。

2. 本コースの技術者像の確認と変更の必要性について

2024年度就職担当の直井先生より，企業と学生の面談記録をもとに社会からの要求や本コースの学生の要望等についての説明があり，本コースの技術者像について下記の通り修正することが提案され了承された。

“本コースでは，「豊かな教養を持ち，高い倫理観と強い責任感を有し，地域社会・国際社会で活躍できる課題解決型技術者（研究開発型技術者）」の育成を目指しています。さらにこれらの科学技術者としての基礎教育を受けた学生が，大学院一貫教育を通じて電気電子工学に関する専門分野の応用技術を修得することにより課題探求型技術者の育成につなげられることをコース全体の基本教育方針としています。”

3. R4年度授業評価結果に対する自己点検の実施について

R4年度の授業評価結果（合格率，GPC，授業アンケートの結果など）について確認し，別紙の点検項目に対して自己点検を行うことと了承された。

4. 新設置科目「インターンシップ基礎」に対する学習教育目標の割り振りについて

2024年度から新設された「インターンシップ基礎」への学習教育目標の割り振りについて，同科目のシラバスを確認した上で，主目標 F（80%），副目標 G（20%）とすることと了承された。

5. 学習教育目標について（「電気電子工学入門実験」の廃止に伴う学習教育目標 A2（倫理）減少への対応について

卒業論文のルーブリックに技術者倫理に関する評価項目を追加したうえで，現状の卒業論文の学習教育目標から A2 に配分することが提案された。技術者倫理に関する評価内容の詳細や学習目標の配分については今後検討することとなった。

6. その他

特になし。

報告

1. セルフチェックチャートの実施状況について

学生のセルフチェックチャートの実施状況について説明があった。実施状況が芳しくないので担任の先生方を中心に学生への周知をお願いすることとなった。

2. JABEE 認定プログラムの認定期間について

次回の中間審査の受審を踏まえ、JABEE 認定プログラムの認定期間について確認した。

3. その他

特になし。